平成 27 年度第4回逗子市総合計画審議会 2016年(平成28年) 2月23日

■総合計画シート

「わたしたちはこんなまちにしていく」全般に対する評価と今後の対応

\wedge =	⊨		三亚	冮
♦ī	IJ.	u	部	1Ш

◇川の計画
<総括評価>
あかさたなはまやらわ・・・・。
(市長が作成)
政策効果を高めるために、進捗を加速するために、工夫・重点化すべき点
O予算
(市長が作成)
○人・組織
(市長が作成)
A (1) A -1 A
◇総合計画審議会の意見
<総括評価意見>
<総括評価意見> いろはにほへとちりぬるを・・・・。
いろはにほへとちりぬるを・・・・。
いろはにほへとちりぬるを・・・・・。 (総計審が作成)
いろはにほへとちりぬるを・・・・。
いろはにほへとちりぬるを・・・・・。 (総計審が作成)
いろはにほへとちりぬるを・・・・・。 (総計審が作成)
いろはにほへとちりぬるを・・・・・。 (総計審が作成)

■基幹計画シート

共に学び、共に育つ、共育(きょういく)のまち推進プラン

理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「めざすべきまちの姿」の評価

◇市の評価

総括コメント	評価
A 判定はあるものの、C 判定もあることから、全体評価としては、B であると判定した。 C 判定のスポーツに関して、今年度は予算の充実を図っている。 また、○○にいついえは、・・・・・。 加えて、・・・・。	В

◇審議会・懇話会等の意見

審議会‧懇話会等総括意見		
文化とスポーツの分野でもっと市民恊働の視点から、	活性化が図れる余地がある。	こうした視点で
事業展開を考えることを期待する。		
また、・・・。		

<各個別計画の評価状況についての意見>	

■個別計画<総括シート>

生涯学習活動推進プラン

◇理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「取り組みの方向」の評価

総括	評価	審議会・懇話会等の総括意見
市民の誰もが、人生のどの場面でも、学びを楽		
しむことができるよう、取組みを進めているが、		
20代~50代の働く世代の参加が少ない。アプ		あああああああああああああああああ
ローチが弱く、・・・・・・。	В	あああああああああああああああああ
また、教え合い学び合いを形にする取組みは、		ああああああああああああああああ
○○といった状況であり、・・・・。		
加えて、・・・・。		

◇施策体系別の評価

施策体系		評 コメント	事業進行管理 票の状況				審議会・懇話会等の意見	
		価			В	С	D	
1	生涯を通じた学習活動への支援	С	C 判定とした事業が 2 件あり、また D 判定も あることから、この分 野での取組みは、他の 分野と比べて遅れてい る。そのため、・・・・ この分野は、概ね順調	2	0	2	1	一部の所管課の事業に遅れが 見られる。当該事業については 課題を解決するための別のア プローチの検討も行うべきと 考える。
2	市民活動に関する学習活動への支援	В	に推進できてお り、・・・・。	4	1	0	0	
3	現代的課題に 関する学習活 動への支援							
4	地域で子ども を育てる環境 づくり							

<各所管による評価状況についての意見>

事業進行管理票において、所管課により、評価水準が異なっている。○○事業は、A 判定となっているが、B 判定が妥当と考える。

逗子市地域福祉計画 • 逗子市地域福祉活動計画 事業進行管理票

【総合計画の体系】1 共に生き、心豊かに暮らせるふれあいのまち <取り組みの方向1> 「その人らしく生きること」をお互いに支え合う福祉のまち

【計画における位置付け】①「その人らしく生きること」をお互いに支え合う福祉のまち

事 業 名	地域伸性性基甲素	■リーディング事業 □基幹計画事業	議コー 所管名		
事業概要	目的:誰もが住み慣れた地域で安心して住み続けるたするとともに、日常からの関係づくりを基盤との支援を、逗子市社会福祉協議会が自主事業と対象:ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、障がいのあ援を必要とする者/地域住民、自治会・町内会	した避難行動要支援 して推進する地域安 る人、子育て中の世	者の避難支 心生活サポ 帯等、日常	援体制づくりに係る地域へ ート事業と一体的に行う。	
	接を必要とする者/地域住民、自行会・可内会、地域福祉活動団体等 手段:・福祉教育の推進により福祉への関心を高めるとともに、地域活動の実践の機会を充実させる。 ・避難行動要支援者の避難支援に係る地域の体制づくりを支援する。				
根拠法令等					
2018 (平成30)	①福祉教育活動が年間17回実施され、参加者数が750ノ		現状値 (25年度末)	①実施していない。 ②個別支援プランの作成の支援に 着手していない。	
年度 目 標	②避難行動要支援者の個別支援プランが15パーセント	作成されている。	計画事業費 (27~34)計	千円	
年 度	2015(平成27)		2016(平	4成28)	
	○福祉教育活動の実施	○福祉教育活動の実施			
主な事業内容	○避難行動要支援者の地域支援	○避難行動要支	援者の地域	或支援 	

く進捗管理表>

年 度	2015(平成27)	2016(平成28)
記入日・記入者		
主な事業内容 の実施結果 ・ 特記すべき 実績		
目標達成 状 況 事業費 (実績額)	円	H
進捗状況 評価 (自己評価)		
評価を踏まえ ての取組み (見直し)		

整理番号

■評価ランクの基準

◇基幹計画シート

А	『理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「めざすべきまちの姿」』に向けたこの間の取組みは、達成できた。	個別計画・総括シートの評価 が、全てAである。
В	『理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「めざすべきまちの姿」』に向けたこの間の取組みは、ある程度達成できた。	個別計画・総括シートの評価の Aが、2/3以上である。
С	『理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「めざすべきまちの姿」』に向けたこの間の取組みの達成状況は十分とはいえない。達成できなかった。	個別計画・総括シートの評価の Aが、2/3未満である。

◇個別計画・総括シート

А	『理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「取り組みの方向」』に向けたこの間の取組みは、達成できた。	施策体系別の評価が、全てAで ある。
В	『理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「取り組みの方向」』に向けたこの間の取組みは、ある程度達成できた。	施策体系別の評価のAが、2/ 3以上である。
С	『理念(最上位の目標)=総合計画基本構想の「取り組みの方向」』に向けたこの間の取組みの達成 状況は十分とはいえない。達成できなかった。	施策体系別の評価のAが、2/3 未満である。

◇個別計画・施策体系別

А	達成できた。	事業進行管理票が、全てAである。
В	ある程度達成できた。	事業進行管理票のAが、2/3 以上である。
С	十分には達成できなかった。達成できなかった。	事業進行管理票のAが、2/3未 満である。

◇事業進行管理票

Α	予定どおりに進捗、予定どおりに進捗(事業完了)
В	予定より遅れている
С	着手できていない
D	事業中止
_	実施期間前